地域医療連携だより

Vol.269 2025年II月号

長浜赤十字病院 地域医療連携課

〒526-8585 滋賀県長浜市宮前町14-7

TEL 0749-68-3314

FAX 0749-68-3315



地域医療支援病院・救命救急センター 地域周産期母子医療センター 災害拠点病院・災害拠点精神科病院 滋賀県地域がん診療連携支援病院 滋賀県基幹原子力災害拠点病院



美しく風に舞う木の葉に秋の深まりを感じる季節となりました。 平素より当院の地域連携に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

人工関節手術支援ロボットを導入しました!

変形性膝関節症の潜在患者数は約3,000万人と言われており、治療としては、保存療法(投薬、ヒアルロン酸関注、運動療法など)で痛みが改善しない場合は人工関節置換術が適応となります。

人工関節手術は、器械・技術の進歩により既に良好な長期成績が得られています。ただ、マニュアルの手術では Implantの設置精度にはやはり限界があり、少数ですが Implant設置不良が起こってしまいます。この設置不良は患者満足度の低下に繋がるため、近年はより『精度の高い』手術が求められています。そしてこの『精度の高い』手術に手術支援ロボットが力を発揮します。



整形外科部長長嶋 秀明

全国的にも、ここ5年間でロボットが急速に拡大しています。2023年の全国のレジストリーでは、人工膝関節置換術においてナビゲーションやロボット等の手術支援システムを利用した手術が、全国で4割を占めるまでに増加しており、その後も更に増加傾向のため、現在では手術支

[ROSA (RObotic Surgical Assistant) Knee System]

光学カメラ ロボットアーム ROSA ロボテックユニット オプティカルユニット 援システムを使用した人工関節手術が徐 々に標準となりつつあります。

当院でも2025年9月にロボットが導入され、ロボットを使用した人工関節置換術を開始しています。このロボットは、0.5mm 単位、0.5°単位で Implant設置の微調整が可能なため、より精度の高い手術が可能です。また、手術中に軟部組織バランスなどをリアルタイムで評価できるため、個々の状態に合わせて柔軟に骨切り量などを術中に調整ができます。そして手術支援ロボットの活用によって手術えの精度が担保されることで、術後の患者様の満足度および長期成績の更なる向上が期待されます。

膝に痛みをかかえる方がおられれば、 ぜひ当院関節外科センターにご紹介くだ さい。

いまの元気をこれからも

~ 心不全を予防する3泊4日 ~

当院では、心不全ステージ B(心疾患はあるが、心不全症状がない状態)の患者さんを対象に、医師・看護師・薬剤師・理学療法師・管理栄養士がチームで「心不全教育入院(3泊4日)」を実施しています。

対象は、狭心症などでステント治療を受けた方、心房細動などで内服中の方、弁膜症など心疾患を指摘された方などで、心不全の発症歴がなく生活指導を受けたことが無い患者さんとなります。このステージは、前心不全期と呼ばれ、この段階での介入は、心不全の発症や重症化を予防することにつながります。

教育入院では、心不全にならないための生活の工夫・血圧や体重のセルフチェック方法・ リハビリテーションを通してからだの状態に応じた運動の習慣・減塩やバランスの良い食 事のコツ・お薬の説明と正しい飲み方を説明します。

退院後は、かかりつけ医の先生方へ情報共有をおこない、地域での継続的な療養支援に繋げてまいります。

教育入院をご検討いただく際には、是非循環器内科に御紹介ください。

教育入院のスケジュール

外来 (入院前)

- 医師の診察 入院説明
- ・ 心不全アンケート記載

1日目(入院日)

- 入院オリエンテーション
- 運動指導(理学療法士)

2日目

- ・ 血圧、脈拍の自己測定(看護師)
- 運動療法(理学療法士)
- 栄養指導(管理栄養士)

3日月

- ・ 日々の生活についての注意点(看護師)
- 入院総括(医師)
- 運動療法(理学療法士)
- 服薬指導(薬剤師)

4日目(退院日)

- もしもの時に備えて(人生会議)について説明(看護師)
- 悪くなった時の対応(看護師)
- 運動療法(理学療法士)





◆◆ 部長就任のご挨拶





産婦人科 奈倉 道和(ナグラ ミチカズ)

こんにちは。10月1日付けで長浜赤十字病院産婦人科部長を拝命しました 奈倉道和です。湖北地域の産科医療および婦人科医療のために、これまで以上 に尽力してまいりますので、引き続き御指導御鞭撻の程、よろしくお願い申し 上げます。

ところで、産科医療に関して、長浜の近隣でお産を扱う施設が減ってきておりますので、その分、当院産婦人科の果たすべき役割がますます大きくなっていることを、日々、痛感しております。

一方の婦人科医療では、当院産婦人科では特に良性疾患の手術に関して、ロボット支援手術や vNOTES (経腟的腹腔鏡手術)といった新しい手法を積極的に取り入れています。例えば、子宮筋腫の症例に対して子宮全摘の手術を行う場合、上述の新しい手法を駆使することで、より低侵襲な子宮全摘術をいかに安全に遂行するか、といったことを、患者さまのために追求しています。

また、昨今の高齢化社会の中では、子宮脱の治療も注目を集めています。子宮脱の中には、 腟にペッサリーを挿入するだけで良い症例もありますが、手術を要する場合もあります。手術 を要する症例については、腟式子宮全摘術を基本としつつ、腟脱として再発する可能性をでき るだけゼロに近づけられるよう、安全な術式を追い求めています。

このように婦人科的な悩みのある患者さまに対して、当院産婦人科では患者さまに寄り添った医療を行ってまいりますので、そのような方がおられましたら、お気軽にご紹介ください。 よろしくお願い申し上げます。



新任医師よりご挨拶



よろしく お願いします

形成外科 木之下 翔(キノシタ ショウ)

医師3年目で形成外科医の木之下 翔と申します。徳島大学卒業後は、彦根市や大津市の病院に勤務しておりました。気がつけば滋賀県での生活も3年目になります。同じ医局の尊敬する先輩ドクターの勧めもあり、長浜赤十字病院に入職させていただくこととなりました。趣味は、食べ歩きなので長浜の美味しいものを堪能ながら、湖北地域の医療の中核を担う当院の一員として、少しでも貢献できるように精一杯頑張ります。

産婦人科 岸本 尚也(キシモト ナオヤ)

このたび 10 月より長浜赤十字病院に赴任いたしました岸本尚也と申します。前任地では主に悪性腫瘍、ロボット・腹腔鏡手術、骨盤臓器脱手術を行っておりました。今後はこれまでの経験を活かしつつ、湖北の医療に貢献できますよう努めて参ります。近隣病院の先生方におかれましても、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますと共に患者様の御紹介や情報共有など、連携を深めていければと考えております。よろしくお願い申し上げます。



栄養指導のご案内

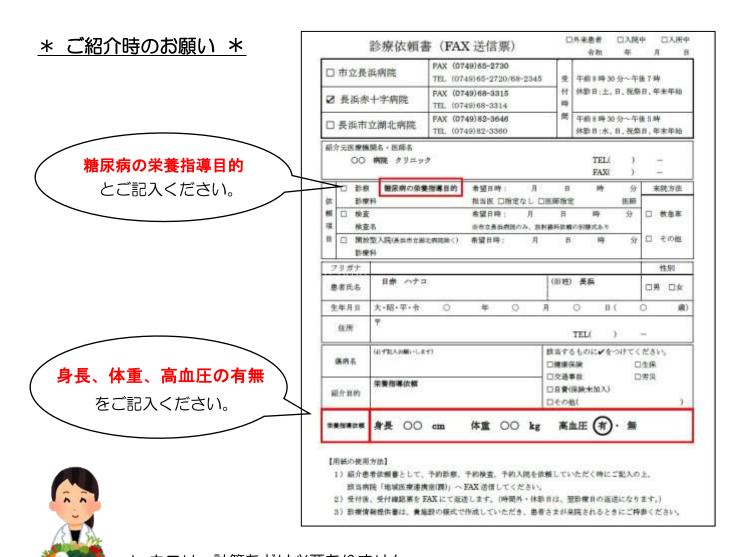
当院では糖尿病患者さんの栄養指導のみのご紹介にも対応しております。

ご紹介の際は、地域医療連携課まで**【糖尿病の栄養指導目的**】と明記のうえ、 ご連絡ください。

患者さんのご希望に応じて、可能な限り日程を調整いたします。

* 当日の流れ *

- 1. 受付
- 2. 糖尿病内科診察室にて、医師が栄養指導をオーダー
- 3. 栄養指導室へ移動
- 4. 管理栄養士による指導実施(後日、報告書をお返しいたします。)



- ☆ カロリー計算などは必要ありません。
- ☆ 当院他科受診日に合わせるなど、「ついで」のご紹介も歓迎いたします。
- ☆ お申し込みは、依頼書に身長・体重・高血圧をご記入いただくか専用の用紙を ご使用下さい。

申し込み・お問い合わせ先 : 長浜赤十字病院 地域医療連携課